



No.133

中学生のための日帰り体験入学



7月28日の日帰り体験入学に、95校830名の中学生が参加し、各系の特色あるものづくりを体験しました。初めて見る装置や専門的な道具に興味を持ちながら取り組んでいたようです。部活動体験には500名が参加しました。鹿工の文武両道の精神を肌で感じてもらえたことだと思います。

比良和也君(東市来中)は「鹿工は校舎が大きく、会社のような専門機材に驚きました。部活動でも先輩達が大きな声を出して、さすが高校生だと思いました。」と感想を述べてくれました。

参加してくれた中学生が来年度、鹿工生として頑張ってくれることを期待します。



高校生ものづくりコンテスト九州大会

*測量競技部門はオープン参加
(11月の全国大会に出場)

化学分析部門

工業化学系3年 小倉 悠聖(坂元中)

私は7月11日、12日に行われた「ものづくりコンテスト九州(宮崎)大会化学分析部門」に出場させていただきました。

本番では、鹿児島県大会とルールが違い、より自由に器具を選択する実験内容に戸惑いました。それでも自分の実験スタイルで臨機応変な対応を心掛けました。実際の実験では大きなミスもなく安定した結果(数値)を出していましたが、予備実験後の検水を希釈する操作において数値の誤差が少し大きくなってしまいました。

結果的に入賞を逃し全国大会への出場はできませんでしたが、これまで3年間これを目標に頑張ってきたので後悔はしていません。指導してくださった先生方や支えてくれた仲間に感謝しています。

今回の大会で学んだ事を来年の大会で生かすことができるよう、後輩に伝承していくたいと思います。



優勝おめでとう!

溶接技術競技大会鹿児島県予選

電子機械系3年1組 上釜 誉弘(吉野中), 3年2組 浜辺 泰行(東谷山中), 2年1組 藤本 美里(郡山中)



私たちは、8月7日に行われた溶接技術競技大会に団体(3名)で参加しました。今年は団体・個人優勝を目指して暑い中、部員一丸となり、それぞれの課題を見つけて着々と技術を磨いていました。大会当日は3年生にとって、自分の溶接技術を点数として評価される最後の大会だったため、非常に緊張しましたが、練習の成果を発揮することが出来、結果は団体が優勝、男子個人では、私(上釜)が優勝、M32浜辺君が準優勝、また、女子の部ではM21藤本さんが優勝という成績で、九州大会出場を決める事が出来ました。特に藤本さんは2年生ながら男・女総合順位2位と素晴らしい成績でした。このような成績が残せたのも、指導してくださった方々や支えてくれた両親のお陰だと思い、とても感謝しています。九州大会に向けて良い成績が残せるように精進していきたいと思います。



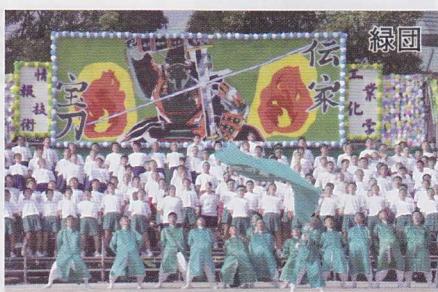
県ロボット競技大会

電子機械系3年1組 村田 直紀(吉田南中)

8月31日に鹿屋市の田崎中学校体育館で県ロボット競技大会が行われました。今年の競技内容は、3分間の競技時間内に、海に見立てたコートを自立型ロボットに乗って渡り、真珠に見立てたテニスボールやバーレーボールを回収し、不安定な装飾台に置く競技です。今回、鹿工機械部から2年生主体のチームと3年生主体の2チームが出場しました。大会直前はトラブル続きで、本番でもトラブルが起きましたが、自己ベスト更新とはいかなかったものの、何とか目標としていた点数はとることができました。11月に開催される生徒発表大会では、パーカーフェクトを達成し、両チームともにベスト4以上に入ることを目指にして、改良と練習に日々精進します。



第68回 大運動会



9月26日(土), 第68回大運動会が開催されました。今年は好天に恵まれ, 事前の学年練習や予行等も順調に行うことができました。大会当日も清々しい秋晴れのもと, 全てのプログラムを盛大に実施することができ, 素晴らしい一日となりました。

「笑顔・感謝・誇り 魅せろ鹿工魂!」の大会テーマそのままで, 鹿工生が全てのプログラムに真剣に臨み, 時折笑顔を交えながら躍動する姿が印象的でした。男子1500m走では, E3-2の古市峻大君(川辺中)がスタート直後から後続を引き離し独走, 4分22秒98でフィニッシュし3年ぶ

りに新記録を樹立しました。

競技ごとに得点を競い, 各団の順位が入れ替わる緊迫した展開の末, 競技の部は紫団が7連覇を達成。百足競走杯と工業杯リレーも紫団が制し, 応援の部は白団, 櫓装飾の部は黄団, 女子の部は3年生が制することになりました。最後の応援合戦の時には, 団を超えて鹿工生が一つにまとまる姿が印象深く, 心に残る感動的な大運動会となりました。

応援に来てくださった来賓や保護者をはじめとする皆様に深く感謝申し上げます。

(写真提供:PTA顧問 迫田豊実様)

インターハイを振り返って

ボクシング部

電気技術系3年2組 野口 真輝(甲南中)

私は、7月29日から兵庫県西宮市で行われた全国高校総体ボクシング競技のバントン級に出席しました。1回戦は島根県の選手と対戦しました。それほど緊張もなく、練習通りに試合を進めることができ、判定勝利しました。2回戦は今大会で優勝した奈良県の選手との対戦でした。リードが長くスピード・パワー・テクニック等で圧倒され、テクニカルノックアウト負けでした。

今回の大会を通して、周りで支えてくださった皆さんや応援してくださるOB会の皆さんなどに対して改めて感謝したいと思います。今回経験したことを、人生の糧として精進したいと思います。

来年は、後輩達が自分たちを超える結果を出してくれると信じているので、これからも応援をお願いします。



剣道部

建築系3年 安村 康太朗(坂元中)

私は、8月4日から和歌山県和歌山市で行われた全国高校総体剣道競技大会の男子個人戦に出席しました。

インターハイ独特の雰囲気に大変緊張しましたが、サポートで付いて来てくれた後輩や遠路駆けつけてくれた後輩たちの応援があったお陰で、自分の力を出し切ることができました。

結果は、1回戦は突破したものの2回戦で延長戦の末敗退してしまいました。

この経験は、私にとって大きな自信となりました。しかし、出場できたのは今まで支えてくださった方々のお陰です。本当に感謝の気持ちで一杯です。この経験を今後の人生の糧としてこれからも頑張ります。応援、有り難うございました。



弓道部

建設技術系2年 増留 汝里(伊敷台中)

私は、8月6日から奈良県吉野町で開催された第60回記念全国高校総体弓道競技に鹿児島県代表として出場しました。周囲は安定した射的中の選手ばかりで、その上インターハイの独特的な雰囲気があり、とても緊張しました。

しかし、その中でも今まで自分の練習してきた成果を発揮でき、とても良い経験が出来ました。結果は25位タイで、自分の納得のいく成績を残すことはできませんでした。この結果をしっかりと受けとめ、来年もインターハイ出場を目標に仲間と、そして顧問の先生方と心を通わせ、日々練習に励みたいと思います。

応援してくださった皆さん、本当にありがとうございました。



情報モラル教育講座

7月3日(金)に、NPO法人「ネットボリス鹿児島」の戸高成人さんを招いて、情報モラル教育講座が開催されました。本校生徒がケータイ・スマートフォン等を介して、ネット被害やネット犯罪に巻き込まれることを防止する目的で実施されました。

本校生徒の大半はスマートフォンを所有していますが、身近に潜む危険や陥りやすい危険について分かりやすく教えていただき、大変有意義な講座でした。



心肺蘇生法(救命入門コース)講習会

7月17日(金)、体育館サブアリーナで心肺蘇生法(救命入門コース)講習会が行われました。例年、夏季休業前の恒例行事として部活動1年生を中心に実施されています。今年は100名参加しました。

最初に、心肺蘇生法の手順、AEDの使用法について全体指導がありました。その後10の小グループに分かれて鹿児島市消防局西消防署の方々の手ほどきを受けながら、人体模型で実技練習を行いました。全生徒が真剣な眼差しで、いざという時に活用できるように取り組んでいました。講習終了後に消防署の方から救命入門コース参加証カードをもらいました。

○生徒の感想より

普段AEDを使うことがないので不安がありましたが、今日教えていただけ正しい使い方がわかりました。普段の生活の中で忘れずに生かしていきたいと思います。

アーチェリー部

電気技術系3年1組 水溜 祐貴(緑丘中)

私たちアーチェリー部は、8月7日から奈良県橿原市で行われた全国高校総体アーチェリー競技大会に出場しました。選手一人一人最後まで諦めることなく戦い抜きましたが、強い日差しや緊張のため、結果は男女とも予選敗退に終わってしまいました。

しかし、この大会でトップ選手のフォームの違いなどを見て、学び得たことが多くありました。後輩達には、今回の結果をしっかりと受け止め、自分自身の課題を克服し、より一層磨きをかけ、レベルアップに励んでほしいと思います。そして、来年のインターハイでは、この悔しさを晴らしてもらいたいです。

ここまでこられたのは、支えてくださった方々のおかげです。これからも感謝の心を持って部活動に取り組みたいと思います。本当にありがとうございました。



ソフトボール部

電気技術系3年2組 松本 栄弥(伊敷中)

私たちソフトボール部は8月8日から滋賀県で開催されたインターハイに出場しました。3月に出席した全国選抜では悔しい思いをしたため、その雪辱を果たすために臨みました。2回戦宮城県代表の白石工業高との対戦では、3回に先制点を取ると徐々に自分たちの持ち味が出せ3対0で勝つ事ができました。ベスト8をかけた次の試合では全国選抜大会3位の静岡県代表の飛龍高との対戦でした。初回に2点を先制し5回表まで3対1と勝っていましたが、自分たちの弱い部分が出てしまいミスを重ね3対5で逆転負けをしてしまいました。3年間の最後が全国の舞台だった事は本当に幸せでした。

今まで支えてくださった保護者会・OB・同窓会の方々、そしてご指導くださった先生方、本当にありがとうございました。



卓球部

電子機械系3年1組 岩城 友聖(伊集院北中)
電子機械系2年2組 松尾 海(末吉中)

今回、私たちは8月9日から滋賀県大津市で行われた全国高校総体卓球競技にダブルス1組とシングルス1名が出席しました。ダブルス・シングルスともに3回戦で敗れてしまい、目標をクリアすることができませんでした。この悔しさを忘れずに来年は団体戦も出場したいと思います。

このような大きな大会に出場することができたのも、支えて下さった方々のおかげだと感じています。感謝の気持ちを忘れずに精進して行きたいと思います。応援ありがとうございました。



新任者紹介



美術 上脇田 直子

教師として初めての勤務になりますが、文武両道で伝統のある鹿児島工業高校に勤務できることを嬉しく思います。美術の授業を通して美術に興味・関心を持ち、楽しく学べるよう頑張りますのでよろしくお願いします。



進路状況中間報告(9月末現在)

今年は例年になく企業からの求人が多く、7月末には昨年度の総求人件数を上回り、就職希望の生徒にとって恵まれた環境となっています。9月末現在の求人件数は、県内・県外合わせて昨年の1,223件から1,577件と354件の増加となり、対前年度比で28.9%の増加となっています。職種については、震災復興及び東京オリンピック関連で、昨年に続き建設業が最も求人が多く、次いで製造業、飲食店・宿泊業、卸売・小売業、サービス業の順となっています。3年生の就職希望者は求人が増えた影響もあり、近年では最も多く80.5%で、進学希望者が19.5%となっています。

就職試験が9月16日より開始となりました。求人数は大幅に増加しましたが、企業が採用基準のレベルを落としたわけではなく、一定のレベルで会社に合っている人材でないと採用しないという傾向は今までと変わりません。逆に、応募者が増えた分、優秀な人材を確保しようと求める資質が一段と重要視されているようです。

9月末現在での合格率は、91.3%となり、3年生はよく頑張っていると思います。進学も含めてこれから受験の生徒も、試験当日までどれだけ真摯に問題に向かい合って、自分の力をつけるべく努力するかです。生徒たちの健闘を祈ります。

進路指導部 福永 勇二

【過去3年間の求人件数】

9/30現在

年 度	求 人 件 数			求 人 数		
	27年度	26年度	25年度	27年度	26年度	25年度
県 内	306	252	219	344	274	239
県 外	1,271	971	770	1,318	1,010	805
合 計	1,577	1,223	989	1,662	1,284	1,044

【27年度 就職希望と合格状況】

9/30現在

	県 内	県 外	合 計	公務員
希望者数	48(6)	209(19)	257(25)	25(4)
合格者数	34(3)	176(17)	210(20)	
合格率※	91.9%	91.2%	91.3%	()内女子

※ 就職試験受験者の結果による合格率

難関試験合格

情報技術系2年 鵜狩 慧久(伊集院中)

私は、4月中旬に行われた応用情報技術者試験に、初挑戦で合格することができました。

思い返してみると、12月からITパスポート試験と並行して学習を始め、4月にはパソコン部に入部し、部活動の時間や電車の通学時間、そして自宅での時間を学習にあてて猛勉強しました。合格することができたのも、保護者の理解は勿論、先生方や級友の応援をいたただけたからだと思います。感謝しています。

現在は、10月中旬に行われる、高度試験である情報セキュリティスペシャリスト試験に向けて勉強しているところです。次回も1回で合格できるように頑張ります。



小学生親子ものづくり学習会

8月18日(火)、昨年よりも約40名多い82組178名の親子が参加して、今年度の「小学生親子ものづくり学習会」が開催されました。

今年のテーマは「風鈴」「イライラ棒」「ペットボトルと紙パックで作るヘッドホン」「鉢のせ台」「かんたん化学実験」「弁当のふたで富士山を作ろう」「ペーパークラフトで個性的なお面を作ろう」の7つのテーマでしたが、親子で仲良く製作する微笑ましい光景の中、小学生の真剣な眼差しがとても印象的でした。参加者からは、「親子で学習する時間ができて良かった。」「鹿児島工業に進学したい。」「普段できない体験ができて嬉しい。」「高校生の挨拶や礼儀正しさに一番驚いた。」などの感想をいただきました。

また、今年も1社の民間放送局と3社の新聞社の取材があり、毎年メディアで取り上げられるなど、地域に根付いた行事になってきました。



進路講話

「心が変われば人生が変わる」

講師 安部 勝氏(昭和41年 機械科卒)

7月10日(金)、本校OBの安部勝氏を講師に迎え、講演会が実施されました。自分を高めるために努力を続けることの大切さや、考える姿勢を持つことの大切さ、問題解決能力を身につけ得がたい人材になってほしいということなど、本校生にとって大変貴重な話を聞くことができました。

生徒からは、「あきらめずに頑張れば新しい道を切り開いていくのだ」と思い自信をもつことができた。「今日の講話を糧に社会人に向けた頑張っていきたい。」などの感想が多く寄せられました。



10月～11月の主な行事

10月13日(火)～15日(木) 中間考査

11月 2日(月)・3日(火) 鹿工祭

10日(火)～12日(木) インターンシップ(2年生)

13日(金)～15日(日) ものづくりコンテスト全国大会

17日(火) ロードレース大会(桜島)

19日(木) 生徒発表大会

20日(金) 生徒会役員改選

24日(火)～27日(金) 期末考査